



～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

## 真の「強さ」とは何だろう？～テレビを観て考えた～

テレビ番組を通して、真の「強さ」について深く考えたことがありましたので紹介します。

### ■NHKスペシャル「大海原の決闘！クジラ対シャチ」(2012.11.25 放映)

食べ物であふれかえる北の海ベーリング海に、およそ 5000 キロの旅をしてコククジラやザトウクジラの親子がやってくる。

しかし、旅の最大の難所アリューシャン列島のユニマック海峡で、総勢 200 頭ものシャチのむれが子クジラをねらう。圧倒的な力でねじふせられる子クジラ。毎年、この海峡を通るクジラの半数の子どもが、命を奪われるという。

シャチの包囲網の中を、体長 14m もの親クジラたちは大集団を作って、子クジラを守りながら突き進んでいく。巨大な体をぶつけ合い、高い知能を生かした戦術を駆使するクジラとシャチの激突。大人のクジラは、自らの命を投げ出す覚悟で子クジラを守り、我が子に限らず別種の子クジラまで助けようと戦い続ける。身の危険を顧みず、“無償の愛”で次の世代や他の種族を守る親クジラ。「クジラに弱いものを守るという習性、思いやりの心があるとしか考えられない」と、グレイグ・マトキン博士は語った。



### ■ドキュメント 72 時間「全国うどん自販機の旅～群馬編」(2023.8.1 放映)

ブラジル人の親を持つ小学生。お父さんの影響で柔術を習っている。練習の帰りに、自販機のうどんをお父さんと食べながら、インタビューに次のように答えた。

Q：どうして、柔術を習っているの？

A：自分の体が小さいから。

強くないともしかしたらいじめられてしまうかもしれないから。

Q：それだからかわれたりするの？

A：いやそれは全然ない。けど…。友達がいじめられてるって聞いて寄り添ってあげてる。いじめとか遭いそうになったら助け呼んでねって…。



「クジラが思いやりの心をもっている。私たちは、同じ集団の仲間同士で助け合っているのだろうか？」「この小学生は、他人を守るために自分の強さを磨き、使おうとしている。身の回りに、他人の心身を傷つけることを強さだと勘違いしているようなことはないだろうか？」

真の「強さ」とは…。読者の皆さんはどう答えますか。

シャミソ

## Shamiso先生、ようこそ！尾花沢へ



2 月からジンバブエ共和国出身の Shamiso 先生が来ています。勤務校は福原小と宮沢小、福原中。英会話スクールでも指導していただきます。

よろしくお祈りします。

⇒ジンバブエ共和国の首都や国旗を調べて先生と話してみましよう！

Hi! My name is Shamiso. I am from Zimbabwe. I like Miso soup and Curry and rice. My hobbies are blogging, volleyball and listening to music. Let's have fun together!



【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課  
教育指導室長 工藤 雅史  
TEL 23-3330